

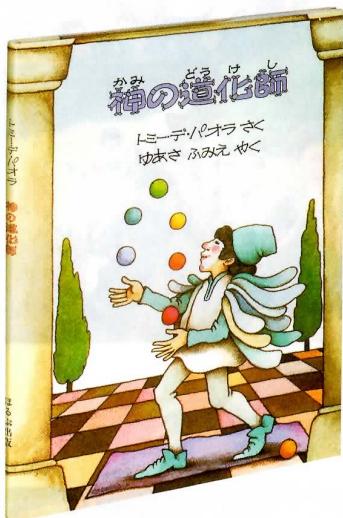
ココロに ウツクシク

読みたい聴きたい

福岡市の書店「ブックスキューブリック」オーナーの大井実さんに、
テーマに沿った本や音楽、ときどき映画をセレクトしていただきます。
ジャンルを超えて楽しめるいろいろな作品にぜひ、触れてみてください。

撮影／スタジオパッション

(クリスマスの夜に)



「神の道化師」
作 トミー・デ・パオラ
訳 ゆあさふみえ
ほるぶ出版 1470円



「スウィンギング・クリスマス」
エラ・フィッツジェラルド



「ソカ・クリスマス」
シンギング・フランシーン

5年ほど前、クリスマスの絵本を探していてみつけたのが、このトミー・デ・パオラの「神の道化師」です。まず、絵にひきつけられました。ほかしたようなタッチの線に、少しくすんだ感じの色使い。ハツとするような画面構成の素晴らしい。ペタッとした感じで描かれながらもキャラクターはくつきりとたっているし、人物の洋服や背景は当時の風俗をよく調べて書き込んでいる。絵本というよ

りも、1ページ1ページがまるでボツティエリの絵画のように美しいんです。物語は、フランスの民話をイタリアのソレントを舞台に書き換えたもの。貧しい少年が特技をいかして道化師となり、人気者になりな

と明かりが灯るような、やさしく感動的なラストが用意されている。これは彼の作品の中でも一番いい、最高傑作だと僕は思います。

おすすめの音楽は、女性ジャズボーカリスト、エラ・フィッツジェラルドの「スウェインギングクリスマス」。「ジングルベル」や「サンタが町にやって来る」など再び貧しい生活に戻つていく。人間が老いていく変化や、最後はまたぶりだしに戻るという人生の浮き沈みが1冊の中で表現されています。最後には心にぽつ

快に歌い上げています。才

人が読んでずつしりと心に残る、美しい絵でつづられた、珠玉の絵本。

●ブックスキューブリック
オーナーの大井実さんが選んだ本のみを販売。「品揃えは私からお客様へのプレゼントーション。いいと思える本だけを置いていますつもりです」。この秋から、ジャズやボサノバのCDたちもコレクションに加わる予定です。

福岡市中央区赤坂2-1-12ネオグランデ赤坂1階
☎092-711-1180 <http://www.booksukbrick.jp>

